

【津屋崎中B教育目標】 主体的に 他者をつなぎ 課題解決に取り組む子ども ~地域の学びを防災学習でつなぐ~

【津屋崎小学校教育目標】 主体的に考え、社会をつなぎ、行動する子どもの育成 (学校・家庭・地域の協働目標)

【教育課題】

- 自己有用感
- 不登校
- 学力の個人差
- 自分の言葉でつながるコミュニケーション力

【令和8年度重点目標】

主体的に学び合い、ウェルビーイングを実感する子供の育成

- 生活規律 (名札・挨拶・掃除) ・学習規律 (聞き方・話し方) の徹底
- 主体的に学び合い、ふり返りのある教育活動の創造
- 協働性の高い学年チーム・特学チーム (学年会の充実)
- 子供と向き合う時間確保のための働き方改革 (ICT活用)
- 子供、保護者、地域とつながり、信頼される組織人の育成・不祥事の防止

【コミュニティスクール】

目標の共有化に向けた熟議を設定し、学校の方向性を協議

【地域学校協働活動】

地域の教育資源を活かした教育活動にパートナーとして連携・協働しながらCSを推進

【経営課題】

- 指導力、経営力の向上
- 同僚性の向上
- 主体性の向上

ぐんぐんプロジェクト (知)

- 主体的に学び合い、成長を実感する子供
- 学習規律が身に付いた子供
- 地域のよさを実感する子供
- 評定1の減 評定3の増

わくわくプロジェクト (徳)

- 自他を大切にし、思いやりのある子供
- 生活規律 (挨拶・ルール) が身に付いた子供

もりもりプロジェクト (体)

- 目標 (運動会や〇〇集会) に向かって、ねばり強く取り組み、成長を実感する子供
- 地域・中学校等と連携して、防災の意識を高める子供

まなび

- 主題研修: 学力向上Pを中心とした授業改善 ← 授業で学力向上を図る ← 教室訪問
- ※ 通常学級と特支学級で別テーマ研究
- ① 対話
- ② ふり返り

ふるさと

- ふるさと学習の充実
- ← 子供主体の学習
- ← 地域COと連携
- ← 山笠学習の充実
- 一般研修の充実:

こころ

- 学級活動 (I) の充実
- ← 子供主体の話合い
- ← 充実した係活動
- 縦割り活動の充実
- ← 児童会活動によるよりよい学校にするための企画・提案 (歓迎会・お別れ会・〇〇集会等)
- 元気に挨拶・もくもく掃除の徹底
- ← 児童会活動とタイアップ
- 道徳教育の充実

サポート

- 生徒指導委員会 (いじめ・不登校) の充実
- ← 組織的な対応
- ← ステップルームの設置
- ← 保健室との連携
- ← サポート会議との連携
- 特別支援教育の充実

からだ

- 年間を通した〇〇集会の企画 (長縄チャレンジ・残菜0等)
- ← 児童会活動主体
- 水泳学習の充実
- 体力向上Pの確実な実施と評価

いのち

- 防災教育の充実
- ← 地域や津屋崎中Bと連携
- 名札着用の徹底
- ← 児童会活動とタイアップ
- 食育の充実
- ← アレルギー対応
- 環境教育の充実
- 衛生委員会との連携

組織運営

- 3つのプロジェクトチーム・6つの校務組織チームの充実
- 学年主任会議の充実 (ミドルリーダーの人財育成)
- 学年児童・教師の実態を考慮して、一部教科担任制を図る。(※3年生以上) (※1年・2年は2学期から交換授業) (学年2チーム制など)
- 福岡教育大学教職大学院生・特支COを中心に、研修会を行い、特別支援学級の充実を図る。